

設立40周年にあたって



富山日豪ニューージーランド協会
会長 新田 八朗

富山日豪ニューージーランド協会は設立40周年を迎えることになりました。ここまで歴史を重ねることができましたのは歴代会長、役員のみなさまのリーダーシップ、そして会員のみなさまのご協力、さらに事務局を受け持ってきていただいた方々のご献身の賜物と深く感謝申し上げます。

顧みますと、1982年8月20日富山日豪協会として設立され、その後1987年9月21日に富山日豪協会から富山日豪ニューージーランド協会へと名称変更しました。これによってオーストラリアに加えて同じく英連邦の一員であるニューージーランドとの友好親善に尽くしていく体制ができあがりました。

日本とオーストラリアならびにニューージーランド両国は地政学的には太平洋を共有する仲間です。そして、民主主義・人権・法の支配・市場の開放と自由主義経済という普遍的な価値を共有する同盟国でもあります。21世紀に入りアジア・太平洋の時代にあつてますます重要な関係となっています。

両国とも日本人にとって親しみのある国であるとともに大切な貿易相手です。オーストラリアからは天然ガス・石炭・鉄鉱石などの資源や牛肉などの食料品を、ニューージーランドからは酪農品や羊毛、木材などを輸入しています。そして観光旅行の行き先としても人気があります。

これまで節目の年には友好訪問団を派遣し、また年末のクリスマスパーティーは富山県に住む両国の人のみならず様々な国の方々も参加する国際的な交流の場となっております。そして毎年の総会には大使もしくは大使館の方々にご臨席いただいております。この40周年を機にあらためて両国との友好関係の尊さに思いを馳せ、これからもより一層の取り組みを続けていくことを会員のみなさまと確認したいと思っております。